

## 2. 区民一人当たりの特別区税・特別区交付金の推移（23区比較）

主要一般財源である特別区税と特別区交付金の区民一人当たりの金額は、台東区、23区全体ともに増加した。

台東区と23区全体の主要一般財源（特別区税＋特別区交付金）の推移を、区民一人当たりの金額で示すとともに、平成10年度を100とした場合の指数で比較した。

一人当たりの金額は、過去10年間いずれも台東区が23区全体を上回っている。指数の変化は、台東区、23区ともに概ね同様の傾向で推移している。

平成12年度に大幅に増加した主な要因は、都区財政調整制度の改正に伴い、特別区交付金が増となったためである。

平成19年度は、本区では、特別区税及び特別区交付金の増により、前年度と比べて金額で9千円、指数で3ポイントの増となった。23区全体でも、特別区税、特別区交付金ともに増加したため、金額で1万2千円、指数で6ポイントの増となった。

区民一人当たりの主要一般財源（特別区税・特別区交付金）

単位：千円

区分	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
台東区	264	256	273	274	261	253	250	257	282	291
23区	195	180	195	196	187	186	188	197	213	225

平成10年度を100とした場合の主要一般財源（特別区税・特別区交付金）の推移

区分	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
台東区	100	97	103	104	99	96	95	97	107	110
23区	100	92	100	101	96	95	96	101	109	115

主要一般財源(特別区税+特別区交付金)の推移  
(平成10年度を100とした場合)

□台東区

■23区

